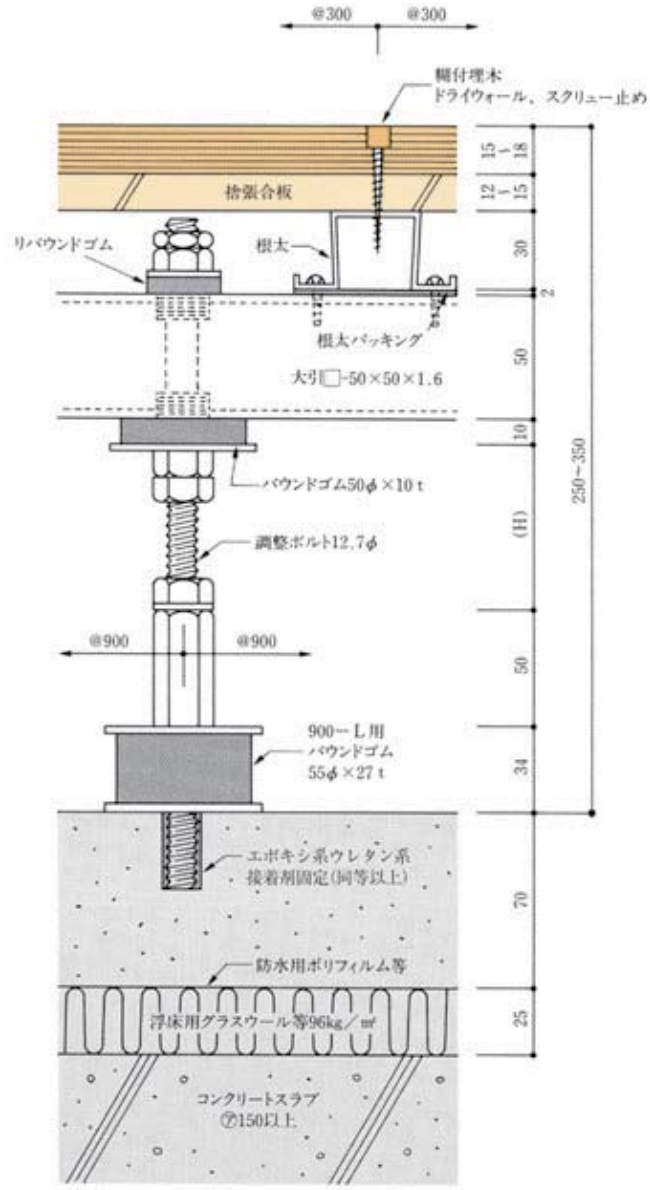
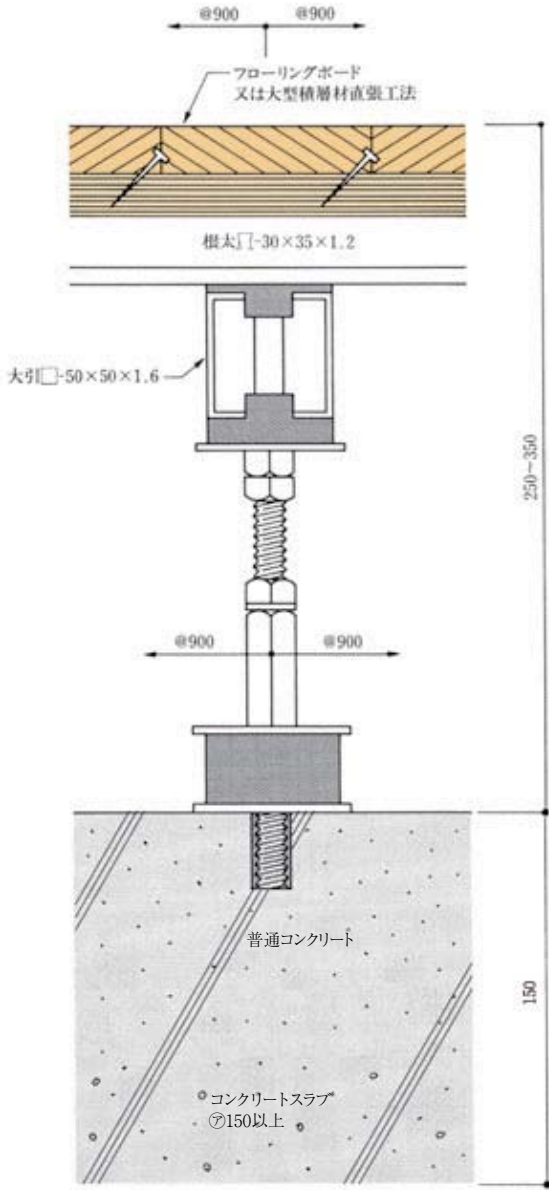
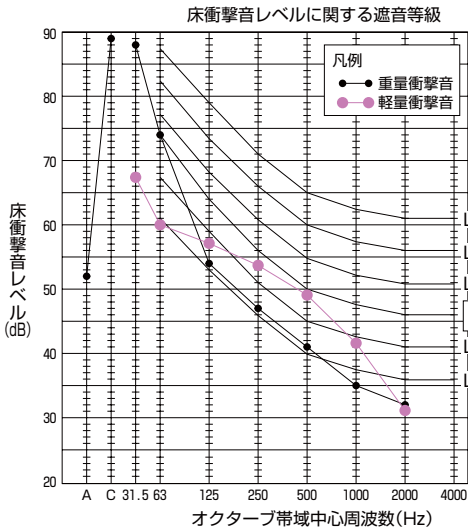


④ SOMENO式構成材《900-L形》遮音性を重視した床

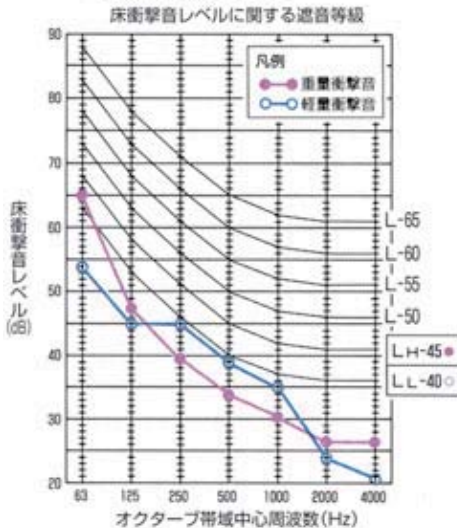
単位：mm



■《ジム・エース 900L形》測定結果
都内某養護学校



■《ジム・エース 900-L形》測定結果
都内某私立大学体育館



湿式浮床構造ができない場合、900-L形の
大引の大きさを換え、支持台を梁上に
設置することにより、高性能遮音床の梁
工法として使用することもできます。
(支持台最大ピッチ2500mm/mまで)

- ※コンクリートスラブ上に浮床用ロック・ウール緩衝材又は、浮床用グラスウール緩衝材を敷きつめ、周壁に立上げ縁を切った後、ポリエチレン・フィルム等で防水被覆し、その上にコンクリート又は、モルタルの浮床層を打って湿式浮床構造にすると、重衝撃源・軽衝撃源に対して遮音等級を増す効果があります。
- ※仕上がり高さH=350をこえる場合は、支持台をパイプ仕様 (34φ・48φ) とする。